

我がまちの名工 ～南国市技能功労者表彰～



昨年11月20日、長年同一職業に従事し、優れた技能を社会発展のために役立て、功績のあった技能職者を顕彰する「令和2年度南国市技能功労者表彰式」がグレース浜すで行われました。

受賞者の皆さんを紹介します（順不同）



どい やすのり
土居 康純さん（十市） ●**鋳造工**／**経歴50年**●

この度は、南国市技能功労者表彰受賞の栄を賜り、心から感謝申し上げます。鋳鋼品製造会社で45年間勤務し退職、以後5年過ぎた現在も鋳鋼品に関する仕事が継続できています。このことから鋳鋼一筋50年の賞と思っています。お世話になった関係各位殿に厚く御礼申し上げます。

素形材の重要性、又物づくりの苦楽含め50年間経験してきた事が、鋳鋼品製造に必要な技術伝承に生かせるよう微力ですがこれからも精進していきたいと思ひます。



なかやま たかお
中山 喬夫さん（大壩甲） ●**看板製作**／**経歴52年**●

南国市技能功労者という栄誉を与えていただき、感謝いたしております。看板業に関わって52年を過ぎましたが、ここまで元気で働くことができましたのは、諸先輩方のご指導と家族の協力のお陰であります。

今年で75歳となりますが、まだまだ気力、体力ともに充実しております。今後も新しい知識・技能を吸収し、技術の向上を目指して、頑張っ参りますのでどうか宜しくお願いします。



たかはし ただし
高橋 正さん（稲生） ●**製缶・溶接工**／**経歴32年**●

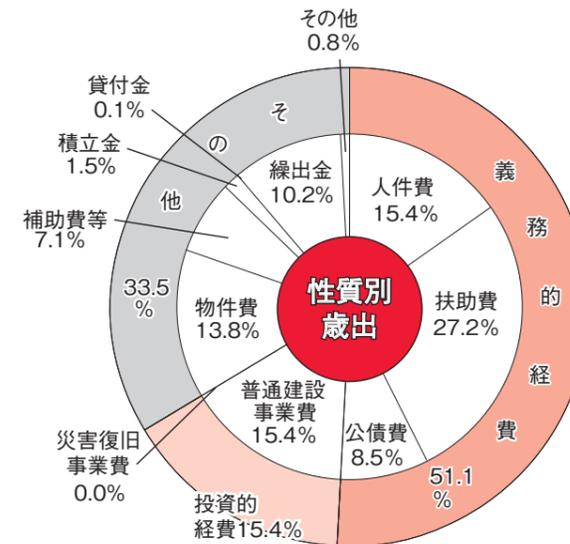
この度は、南国市技能功労者という素晴らしい賞をいただき、心から感謝申し上げます。

入社したての頃は、諸先輩方の技術の高さに驚き、ついていけるかと困惑していました。しかし、諸先輩方の熱心な指導のおかげで、私も溶接作業に携わり、32年になりました。

今回の受賞を機に、改めて気を引き締めているところです。今後も技能功労者表彰受賞者として恥ずかしくないよう、日々努力を重ねていきたいと思ひます。

性質別歳出の内訳

218億7,804万5千円



性質別	金額
義務的経費	111億6,881万 円
人件費	33億5,660万 2千円
扶助費	59億4,669万 2千円
公債費	18億6,551万 6千円
投資的経費	33億7,379万 4千円
普通建設事業費	33億6,446万 5千円
災害復旧事業費	932万 9千円
その他	73億3,544万 1千円
物件費	30億1,220万 1千円
補助費等	15億6,369万 3千円
積立金	3億2,188万 1千円
貸付金	1,852万 円
繰出金	22億2,665万 5千円
その他	1億9,249万 1千円
計	218億7,804万 5千円

1人あたりが納めた市税 131,481円 (130,740円)

税種	金額
固定資産税	63,698円 (62,338円)
市民税	55,689円 (56,543円)
たばこ税	8,014円 (7,968円)
軽自動車税	4,035円 (3,849円)
その他	45円 (42円)

令和2年3月31日現在の人口46,967人で計算したものです。
*()内は平成30年度の金額です。

知って得する国民年金

国民年金保険料の納付期限は、翌月の末日です。忘れず納めましょう。

令和2年分公的年金等の源泉徴収票について

日本年金機構は、老齢年金を受給されている方へ、令和2年の年金の支払総額などが記載された「公的年金等の源泉徴収票」を令和3年1月中旬に送付しています。（「障害年金」や「遺族年金」については非課税ですので、「源泉徴収票」は送付されません。）

「公的年金等の源泉徴収票」は、確定申告の添付書類として必要になります。確定申告については、お近くの税務署など、税務相談窓口にお尋ねください。

日本年金機構が発行する「公的年金等の源泉徴収票」の再発行が必要なときは、南国年金事務所へ電話でお申し込みをいただくことで再発行が可能です。その際には、ご本人の基礎年金番号、お名前、生年月日、ご住所をおうかがいします。ご連絡いただいてから数日後に、郵送により「公的年金等の源泉徴収票」がお手元に届きます。

南国年金事務所への来所による「公的年金等の源泉徴収票」の再発行を希望される場合には、事前に電話連絡のうえ、来所いただきますようお願いいたします。来所いただく際には、本人確認ができるものをご持参ください。代理の方が来所される場合は、委任状や委任状に押印した印鑑、基礎年金番号がわかるものと来訪者の本人確認ができるものなどが必要です。

■問い合わせ 南国年金事務所 ☎864-1111
(自動音声案内に従って①→②と押すと、お客様相談室に繋がります。)